Celestron**WEDGE**

for NexStar Evolution and NexStar SE 6 & 8

セレストロン ウェッジ

取扱説明書

日本語 v1

CE-AANW-93665



NexStar は、高度方位モータードライブで天体を追跡します。天体は望遠鏡の視野の中心に留まりますが、高度方位モータードライブでは時間の経過とともに回転します。そのため、天体写真撮影に使用する場合、露出時間が制限されます。Wedge は望遠鏡の方位軸を傾けることで、天の極の周りを円弧を描くように移動する星を追跡します。これにより、天体が回転することなく中心に留まり、より長時間露光の天体写真を撮影できます。

ウェッジは箱から出してすぐにほぼ組み立てられた状態で届きます。ただし、緯度調整ロッドを取り付ける必要があり、設置場所によっては側面の緯度プレートの調整が必要になる場合があります。

部品リスト

- ウェッジアセンブリ
- フォークアームアタッチメント
  ワッシャー付きボルト
- 10mm 六角レンチ
- 8mm 六角レンチ
- 6mm 六角レンチ
- 5mm 六角レンチ
- 2.5mm 六角レンチ



図 1.1 ハードウェア



図 1.2 ウェッジ

ウェッジの組み立て

1. ウェッジの両側にある 2 つの緯度ロックノブを緩めます（図 2）。

2. チルト プレートを最後まで前方に押し、緯度固定ネジを手で締めてチルトプレートを固定します。

3. チルト プレートの下部にある L ブラケットのそれぞれから 2 本のネジを取り外します。

4. スイベル ブロックの一方の端を、L ブラケットの内側にある上部の穴の 1 つに差し込みます。

5. スイベル ブロックの片側が所定の位置に配置されたら、ネジを再度取り付けて L ブラケットをチルト プレートに固定します。

6. 残りの L 字型ブラケットをチルトプレートの底部に取り付けます。スイベルブロックのもう一方の端がブラケットの対応する穴に収まっていることを確認してください。両方のブラケットを締めます。

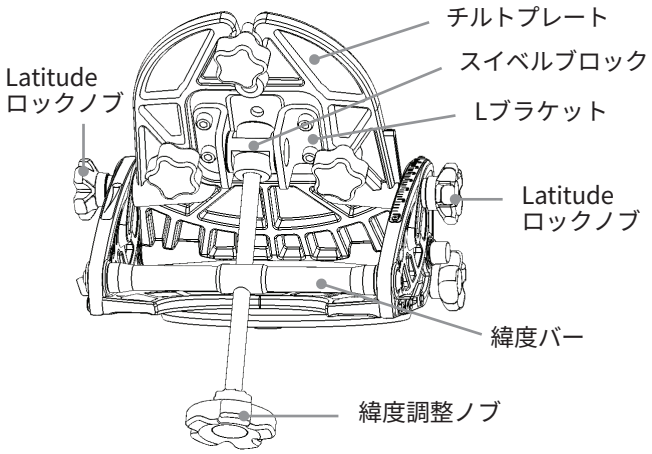


図2

ウェッジの重心の調整

望遠鏡をウェッジに取り付ける前に、ウェッジのサイドプレートを前方に移動させて重心を調整することをお勧めします。高緯度（50 度以上）から観測する場合は、サイドプレートを前方に移動できます。これにより、望遠鏡の重心が三脚の中心に近づき、安定性が最大限に高まります。サイドプレートの調整方法は以下の通りです。

1. ウェッジの両側にある 2 つの緯度ロック ノブを緩めます (図 2)。

2. チルト プレートを最後まで前方に押し出し、緯度ロック ノブを手で締めてチルト プレートを所定の位置に固定します。

3. ウェッジ全体を前方にスライドさせて、穴がベース プレートの前面の 3 つの穴と揃うようにします (図 3)。

4. サイドプレートのネジを新しい位置に取り付けます。

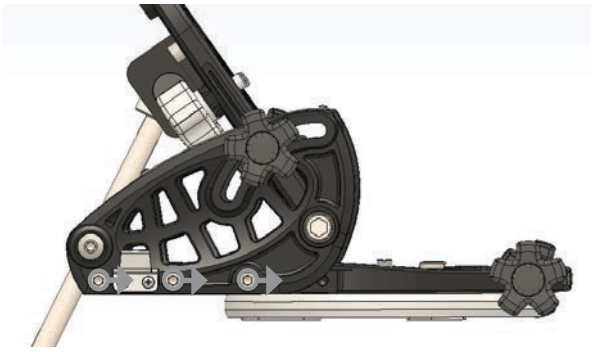


図3

ウェッジを三脚に取り付ける

ウェッジは、三脚のヘッド下にある 3 本のスプリング式ネジを使って Evolution または SE 三脚に取り付けます。これらのネジは通常、望遠鏡のフォークアームアセンブリに取り付けられている 3 本のネジと同じです。

1. 三脚の中央にある位置決めピンを見つけます。

2. ベースプレート中央下の穴が三脚の位置決めピンに合うように、ウェッジを三脚に取り付けます。これにより、ウェッジを三脚ヘッドの中央に配置することができます。

3. ウェッジの 3 つの位置合わせパッドが三脚ヘッドの 3 つのネジ穴と揃うまで、ウェッジを回転させます。

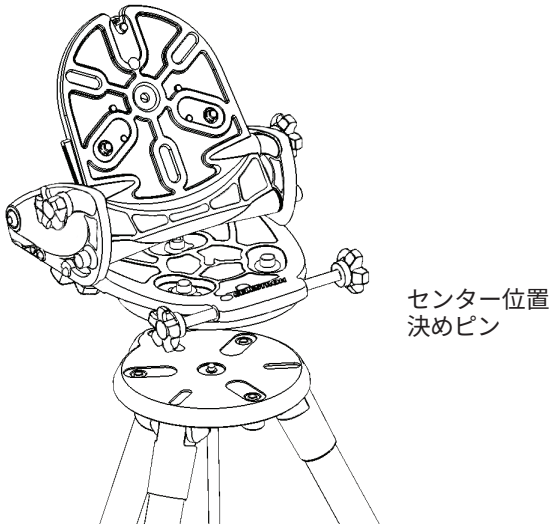


図4.1

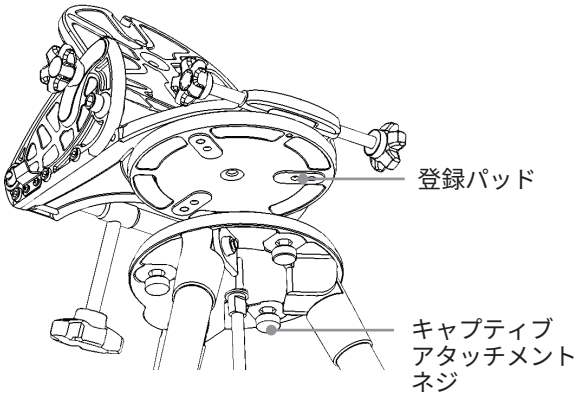


図4.2

緯度調整

望遠鏡をウェッジに取り付ける前に、まずウェッジを適切な緯度に調整することをお勧めします。手順は以下のとおりです。

1. 傾斜プレートを固定している 2 つの緯度ロック ノブ (ウェッジの側面にあります) を緩めます。(図 2 を参照)。

2. 緯度調整ノブを使用して、緯度スケールが現在地の緯度を示すまで傾斜プレートを動かします。

3. ウェッジの側面にある緯度固定ネジを締めて、傾斜プレートを所定の位置に固定します。

望遠鏡をウェッジに取り付ける

1. 望遠鏡を横に置き、フォークアームの底部にある 3 つのネジ穴を見つけます。

2. ハンドルを使って、アタッチメントボルトをフォークアームに最も近い穴にねじ込みます。必要に応じてテレスコープベースを回転させ、フォークアームを最も近い穴に合わせます。

3. 望遠鏡をフォークアームとベースで持ち上げ、くさびの上に配置します。

4. ボルトをチルト プレートの上部にあるスロット穴に差し込みます。

5. 望遠鏡ベースの底面がティルトプレートと面一になるまでボルトを軽く締めます。完全に締めすぎると、残りの 2 本のボルトを挿入できるほどベースを動かせなくなります。

6. 望遠鏡のベースを、残りの 2 つの穴がウェッジのティルトプレートの穴と揃うまで動かします。望遠鏡のベース底面にある突起部分が、ウェッジのティルトプレートの凹部に収まるようにします。

7. くさびに固定されている残りの 2 つの取り付けボルトを通します。

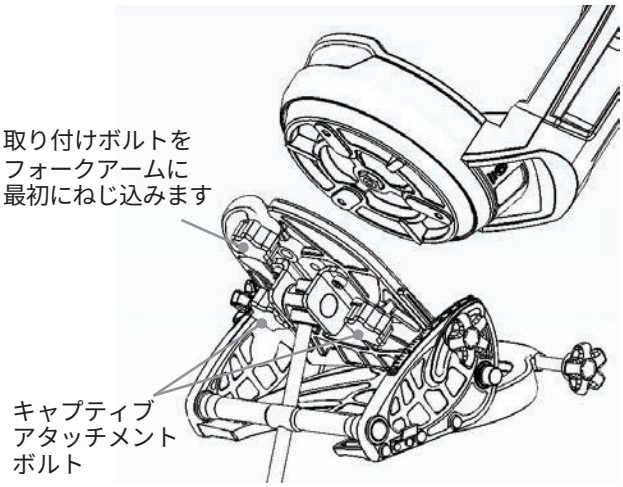


図 5

ウェッジの極軸合わせ

緯度調整ノブを使用して、高度方向の極軸合わせの最終調整を行います。方位調整ノブを使用して、方位方向の極軸合わせの最終調整を行います。望遠鏡をスムーズに方位方向に動かすには、方位調整ノブを使用する前に、方位プレートの 3 つのネジを少し緩めてください（図 6 参照）。



図 6

使用上のヒント

緯度調整ノブが回しにくい場合は、オレンジ色の緯度ピボットバーを固定しているボルトを少し緩めてください。これにより、緯度角の変化に合わせてバーが回転しやすくなります。

望遠鏡の重量を加える前に、ウェッジの緯度と方位をできるだけ正確に設定してください。こうすることで、望遠鏡の重量でウェッジが重くなっている間、必要な調整量を最小限に抑えることができます。

安定性を最大限に高めるには、付属の六角レンチを使って、ウェッジのすべてのソケットヘッドネジがしっかりと締まっていることを確認してください。まずウェッジの極性を合わせ、すべてがしっかりと締まっていることを確認してください。ただし、締めすぎる必要はありません。

仕様	
耐荷重	16.3 kg (36ポンド)
互換性	NexStar Evolution 6、8、9.25、(9.25モデル用CPC三脚に対応)、NexStar SE 6/8
重量	6.8 kg (15ポンド)
構造	鋳造アルミニウム、機械加工アルミニウム部品
緯度範囲	0°～70°
方位微調整範囲	+/- 10°

⚠ 警告　太陽をのぞいてはいけません。失明の危険があります。

天体望遠鏡、ファインダー、接眼レンズなどで太陽を絶対にのぞいてはいけません。失明の危険があります。

⚠ 注意

- ⊘ 本製品の動作中は、操作する部分を除き経緯台本体に触れないようにしてください。
  手をはさむなどケガの原因になる場合があります。
- ⊘ レンズのキャップを外したままで、直射日光の下に製品を放置しないでください。
  望遠鏡やファインダーなどのレンズにより、火災発生の原因となる場合があります。
- ⊘ 移動中や歩行中に製品を使用しないでください。衝突や転倒など、ケガの原因となる場合があります。
- ⊘ キャップ、乾燥剤、包装用ポリ袋などを、お子様が誤って飲み込むことのないようにしてください。

お手入れ・保管について

- ● 炎天下の自動車の中やヒーターなど高温の発熱体の前に製品を放置しないでください。
- ● 本体を清掃する際に、シンナーなど強い有機溶剤を使用しないでください。
- ● 製品に、雨、水滴、泥、砂などがかからないようにしてください。
- ● レンズにほこりやゴミがついた場合は、市販のブロアーなどで吹き飛ばしてください。
- ● レンズ表面は手で直接触れないようにしてください。指紋などでレンズが汚れた場合はブロアーでほこりやゴミを吹き飛ばしてから、市販のカメラ用レンズクリーナーとレンズクリーニングペーパーを使い、軽く拭きとってください。レンズ表面は大変デリケートですので、清掃の際はキズをつけないよう十分ご注意ください。
- ● 保管する際は直射日光を避け、風通しの良い乾燥した場所に保管してください。

保証内容について

このたびはCelestron製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品の保証内容について、下記の通りご案内いたします。
ご使用前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。

■ 初期不良について

ご購入日より 3ヶ月以内 に発生した不具合で、弊社にて初期不良と認められた場合は、無償で商品を交換いたします。
※ 保証対応には、ご購入時のレシートや納品書などの購入証明書が必要です。
　保証書の代わりとなりますので、紛失しないよう大切に保管してください。

■ 保証期間

メーカーの定める操作マニュアルに従い、通常環境下で使用されている製品に発生した不具合については
ご購入日より2年間、無償で修理対応いたします。（電子部品に関しては1年間）

■ 無償保証の適用外となるケース

以下のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の対象外となり、有償での修理対応となります。

A）通常の使用方法以外での操作や取り扱いによる故障や損傷
B）お客様による改造、または不適切な修理に起因する故障
C）地震・火災・水害などの天災や不可抗力による損傷
D）購入証明書（レシートや納品書等）が提示できない場合

■ 修理について

修理のご依頼は、購入証明書（レシート・納品書等）を添えて、ご購入店舗または弊社サポート窓口までご連絡ください。
修理品の送料はお客様のご負担となります。輸送中の破損・紛失について、弊社は一切の責任を負いかねます。
修理に必要な部品について、製品の販売終了後から5年間を目安に保管いたします。ただしメーカーの部品供給状況により前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
修理により交換された部品や旧製品は、有償・無償を問わずご返却いたしません。

■ 免責事項

本製品の故障、またはその使用により発生したお客様の損害（営業損失・データ損失等）については、
直接的・間接的を問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。
弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品の故障に関する損害賠償責任は、ご購入金額を上限といたします。
内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ窓口

株式会社アーキサイト サポートセンター
弊社ホームページのお問い合わせフォームにて
受け付けております。
https://archisite.co.jp/contacts/celestron/

日本正規販売代理店

株式会社アーキサイト

〒110-0006
東京都台東区秋葉原5-9 明治安田生命秋葉原ビル
https://archisite.co.jp/